部課名	道路部道路政策課
課の使命	○市民が暮らしやすい都市の実現を目指して、良好な道路等の都市基盤を形成します。 ○総務機能・調整機能を発揮し、部の使命達成に貢献します。

実行計画（年度目標）

	年度目標設定					中間確認			年度末確認				
順位	取組項目	計画類型	具体的な活動内容	指標	目標値	進捗状況	上半期の状況や評価	下半期の予定	1年間の総括	目標値に対する実績値	評価	評価の視点	課題と対応
1	鶴川駅南北自由通路の事業認可取得	重点事業プラン	鶴川駅南北自由通路の事業認可取得に向けて、関係機関との協議・調整を行います。	鶴川駅南北自由通路の事業認可取得	事業認可取得								
2	道路構造物における長寿命化修繕計画の策定・改定	経営改革プラン	①【トンネル等道路構造物長寿命化修繕計画】 トンネル等のインフラを限りある財源で効率的かつ平準化した管理をする上で長寿命化修繕計画を策定します。 ②【橋梁・ペデストリアンデッキ長寿命化修繕計画】 橋梁及びペデストリアンデッキについて、過年度に策定した計画の見直しを行い、新技術の活用等により、さらなる効率化を図ります。	①計画の策定 ②計画の改定	①策定完了 ②改定完了								
3	自転車通行空間整備の推進	重点事業プラン	自転車活用推進計画に基づき、地域の特性に応じた自転車通行空間整備の推進を図るため、自転車ネットワーク計画の策定に向けて、基礎調査を実施します。	自転車ネットワーク計画策定に向けての基礎調査	完了								
4	「東京における都市計画道路の整備方針（第四次事業化計画）」に関する取組み	—	①【再検討路線】 第四次事業化計画で計画内容再検討路線となっている町田3・4・27の都市計画変更に向けた手続きを進めます。 ②【新たな都市計画道路（相模原駅以北の南北道路）】 第四次事業化計画で新たな都市計画道路の検討路線となっている南北道路について検討を進めます。	①町田3・4・27号における都市計画変更資料の作成 ②基礎調査	①資料作成の完了 ②調査完了								

	年度目標設定					中間確認			年度末確認				
順位	取組項目	計画類型	具体的な活動内容	指標	目標値	進捗状況	上半期の状況や評価	下半期の予定	1年間の総括	目標値に対する実績値	評価	評価の視点	課題と対応
5	道路部職員の能力向上を目的とした、道路部内研修の実施	—	道路部職員として必要な能力の向上を目的として研修等を開催します。また、動画や資料を共有のフォルダーに格納し、いつでも学べる環境を整備します。	研修回数	9回								
6	経営品質向上を目指した、業務の改善	—	道路部災害マニュアル見直し等、業務改善の検討をします。	検討件数	2件								
7	ワークライフバランスの充実	—	業務の効率化を図るために、打合せ回数や情報共有方法等を見直し、時間外業務を削減します。	時間外勤務時間の削減	559時間の削減（対2019年度の30%削減）								

部課名	道路部道路整備課
課の使命	道路等の整備を効果的・効率的に行い、快適で安全な道路環境を提供することで、道路を利用するすべての人が移動しやすいまちをつくります。

実行計画（年度目標）

	年度目標設定					中間確認			年度末確認				
順位	取組項目	計画類型	具体的な活動内容	指標	目標値	進捗状況	上半期の状況や評価	下半期の予定	1年間の総括	目標値に対する実績値	評価	評価の視点	課題と対応
1	①鶴川駅北口交通広場の整備 ②相原駅東口アクセス路等の整備	重点事業プラン	①鶴川駅北口広場の整備全体のうち、2022年度分の工事を進めます。 ②相原駅東口アクセス路等の事業用地取得を進めます。	①工事の実施 ②事業用地全体面積に対する用地取得割合	①完了 ②21％取得完了								
2	①都市計画道路3・3・7号線（成瀬）の整備 ②都市計画道路3・4・11号線（原町田）の整備 ③都市計画道路3・4・22号線（小野路）の整備 ④都市計画道路3・4・41号線（小山）の整備	重点事業プラン	①都市計画道路3・3・7号線（成瀬）の整備を進めます。 ②都市計画道路3・4・11号線（原町田）の整備を進めます。 ③都市計画道路3・4・22号線（小野路）の整備を進めます。 ④都市計画道路3・4・41号線（小山）の2022年度分の工事を進めます。	①物件調査の実施 ②予備設計の実施 ③事業用地全体面積に対する用地取得割合 ④工事の実施	①完了 ②完了 ③44％取得完了 ④完了								
3	町田623号線の整備	重点事業プラン	町田623号線の2022年度分の工事を進めます。	工事の実施	完了								
4	忠生630号線の整備	重点事業プラン	忠生630号線（第二期）の改良工事について、2023年度完了を目指し2022年度分の工事を進めます。	工事の実施	完了								

	年度目標設定					中間確認			年度末確認				
順位	取組項目	計画類型	具体的な活動内容	指標	目標値	進捗状況	上半期の状況や評価	下半期の予定	1年間の総括	目標値に対する実績値	評価	評価の視点	課題と対応
5	尾根緑道の整備	—	忠生732号線（尾根緑道）の改良工事について、2023年度完了を目指し2022年度分の工事を進めます。	工事の実施	完了								
6	未利用地(普通財産)の有効活用	—	未利用地の有効活用を促進するため、所管する財産の整理及び活用方法の検討を行います。	所管する財産の整理及び活用方法の検討	完了								
7	職員の業務遂行力の向上	—	業務に対する知識を深め、業務遂行力の向上を図るため、勉強会を実施します。	勉強会の実施	4回								
8	業務の効率化	—	業務の効率化を図るために、電子会議システムの活用等を行うことで時間外業務の削減を図ります。	時間外勤務時間の削減	対2019年度比3割削減(1,363時間)								

部課名	道路部道路管理課
課の使命	すべての人が道路を安全・安心で、快適に利用できるよう適正な管理を行います。

実行計画（年度目標）

	年度目標設定					中間確認			年度末確認				
順位	取組項目	計画類型	具体的な活動内容	指標	目標値	進捗状況	上半期の状況や評価	下半期の予定	1年間の総括	目標値に対する実績値	評価	評価の視点	課題と対応
1	道路部所管財産の有効活用	—	道路部所管財産に自動販売機やシェアサイクルポートを設置し、有効活用を図ります。	設置件数	14件								
2	道路の不具合を通報できる市民通報アプリ「まちピカ町田くん」の活用により要望受付に要する時間を削減します。	—	市民通報アプリ「まちピカ町田くん」の利用者が増えるよう普及活動に努め、多方面に周知活動を展開します。	全通報に対するアプリの利用割合	13.5%								
3	違反広告物パトロールを継続して実施	—	道路の景観を保つため、違反広告物パトロールを月2回継続して実施します。	パトロール回数	2回/月								

	年度目標設定					中間確認			年度末確認				
順位	取組項目	計画類型	具体的な活動内容	指標	目標値	進捗状況	上半期の状況や評価	下半期の予定	1年間の総括	目標値に対する実績値	評価	評価の視点	課題と対応
4	道路上の危険個所の早期発見を進めます。	—	パトロールを実施し、道路上の危険個所の早期発見を進めます。	パトロールによる危険個所の発見件数	60件/年								
5	道路愛護運動「みちピカ町田」の推進	—	広報まちだへ記事の掲載、チラシの配布等により、道路愛護運動「みちピカ町田」の活動を広めていきます。 ※「みちピカ町田」は「誰もが安全で快適に道路を利用できること」を目指して、一人一人の手で道路をより良くしていく道路愛護運動です。	PR回数	8回/年								
6	ワークライフバランスの充実	—	各事業について、業務フローを見直すことにより業務の効率化を図ります。また、日々の窓口業務を通じて、職員の市民対応能力の向上をさせ、対応時間の削減を図ります。	時間外の削減	2,140時間の削減（対2019年度）								

部課名	道路部道路管理課　許認可・用地管理担当
課の使命	すべての人が道路を安全・安心で、快適に利用できるよう適正な管理を行います。

実行計画（年度目標）

	年度目標設定					中間確認			年度末確認				
順位	取組項目	計画類型	具体的な活動内容	指標	目標値	進捗状況	上半期の状況や評価	下半期の予定	1年間の総括	目標値に対する実績値	評価	評価の視点	課題と対応
1	道路GISへの入力作業等のうち、自動化が可能な業務を抽出し、自動化を推進します。	—	・道路GISへの入力作業等のうち、自動化が可能な業務を抽出します。 ・自動化を推進し、効率的に業務を進めます。	入力作業等の削減時間数	200時間								
2	道路を占用している既存の物件について適正に申請するよう指導	—	・占用物件の調査を行い、道路占用申請を提出して頂くよう指導します。	改善件数	13件								
3	境界確定業務における原図受領後10日以内に境界確定通知書を発行する達成率の向上	—	・担当者不在の場合においても誰もが対応できるような体制をつくります。 ・原図受領後速やかに確定通知書を発行できるよう事前準備を行います。 ・合意の際記入の間違いがないように立会い時等において実務取扱者、土地所有者へ丁寧な説明を徹底します。	10日以内に境界確定通知書を発行する達成率	75%								

部課名	道路部道路維持課
課の使命	道路等の迅速かつ確実な維持補修作業により、安全かつ安心で快適に通行できる環境を提供します。 災害時等に、迅速に道路等の復旧を図ります。

実行計画（年度目標）

	年度目標設定					中間確認			年度末確認				
順位	取組項目	計画類型	具体的な活動内容	指標	目標値	進捗状況	上半期の状況や評価	下半期の予定	1年間の総括	目標値に対する実績値	評価	評価の視点	課題と対応
1	橋梁の計画的補修	個別計画	長津田車庫跨線人道橋（東急田園都市線）の補修工事に着手します。	2022年度分の工事	完了								
2	直営による橋梁点検	—	①点検マニュアルを活用した橋梁点検を職員で行います。 ②災害時の橋梁点検研修を実施します。	①点検の橋梁数 ②研修参加者	①10橋 ②4名以上								
3	幹線・準幹線道路の区画線の補修工事設計	—	区画線（センターライン等）の全体補修計画に基づいた設計を実施します。	設計	設計完了								
4	発生材を利用した環境負荷に配慮した取組み	—	道路維持作業で出た発生材を有効活用するこで、環境負荷に配慮した取り組みを実施します。	取組件数	2件								
5	ワークライフバランスの充実	—	打合せや現地立会の方法を見直すことにより、業務の効率化を図り、時間外業務を減らします。	時間外勤務時間の削減	1,239時間の削減（対2019年度の30％削減）								